

地区別ごみ出し曜日一覧表

連 区	可燃ごみ集積場所		不燃ごみ集積場所		
	可燃ごみ	収集資源	不燃ごみ	収集資源	
		プラスチック製容器包装		空き缶・金属類	ペットボトル
宮西・今伊勢町	毎週月・木曜日	毎週水曜日	第1・3火曜日	第1・3火曜日	第2・4火曜日
貴 船・大 志 向 山・富 士	毎週月・木曜日	毎週水曜日	第1・3金曜日	第1・3金曜日	第2・4金曜日
神 山	毎週火・金曜日	毎週月曜日	第2・4水曜日	第2・4水曜日	第1・3水曜日
葉 栗	毎週月・木曜日	毎週火曜日	第1・3水曜日	第1・3水曜日	第2・4水曜日
西 成	毎週月・木曜日	毎週水曜日	第2・4金曜日	第2・4金曜日	第1・3金曜日
丹陽町・千秋町	毎週月・木曜日	毎週水曜日	第2・4火曜日	第2・4火曜日	第1・3火曜日
浅 井 町	毎週月・木曜日	毎週金曜日	第1・3水曜日	第1・3水曜日	第2・4水曜日
北方町・木曽川町	毎週火・金曜日	毎週水曜日	第1・3月曜日	第1・3月曜日	第2・4月曜日
大 和 町	毎週火・金曜日	毎週水曜日	第2・4月曜日	第2・4月曜日	第1・3月曜日
奥 町	毎週火・金曜日	毎週木曜日	第2・4水曜日	第2・4水曜日	第1・3水曜日
萩原町・朝日	毎週火・金曜日	毎週水曜日	第1・3木曜日	第1・3木曜日	第2・4木曜日
起・小信中島 三条・大徳・開明	毎週火・金曜日	毎週水曜日	第2・4木曜日	第2・4木曜日	第1・3木曜日

詳しいごみ出し曜日は、毎年2月末に発行いたします「ごみ出しカレンダー」をご覧ください。

【台風接近時のごみの収集について】

台風等の影響でごみの収集を見合わせる場合がありますので、暴風雨警報発令中はごみを出すことは控えてください。

お問い合わせ先

一宮市環境センター（一宮市環境部清掃対策課）

電話 45-7004 FAX 45-0923

〒491-0201 一宮市奥町字六丁山52番地

ホームページ：http://www.city.ichinomiya.aichi.jp/division/seiso/

※この冊子は、再生紙を使用しています。

一宮市

ごみと資源の 分け方・出し方 辞典



平成25年7月1日より
小型家電の拠点回収が
スタートしました！（詳細はP.16）

INDEX

家庭から出るごみと資源の 分け方・出し方一覧表	1	エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、 洗濯機・衣類乾燥機	11
可燃ごみ	3	危険物・処理困難物、事業系ごみ	12
不燃ごみ	4	環境センターへの ごみの持ち込み	13
収集資源 「プラスチック製容器包装」	5	資源の拠点回収	15
収集資源「空き缶・金属類」	6	小型家電の拠点回収	16
収集資源「ペットボトル」	6	犬・猫などの死がい	17
町内回収資源	7	生ごみ処理機等に対する補助	17
粗大ごみ	9	分別区分早見表	18
パソコン	10	地区別ごみ出し曜日一覧表	31

家庭から出るごみと資源の分け方・出し方 一覧表

可燃ごみ

一括市指定ごみ袋
可燃ごみ用

週2回収
くわしくは
3 ページ

不燃ごみ

一括市指定ごみ袋
不燃ごみ用

月2回収
くわしくは
4 ページ

プラスチック製容器包装

週1回収
くわしくは
5 ページ

空き缶・金属類

一括市指定ごみ袋
資源用

月2回収
くわしくは
6 ページ

ペットボトル

一括市指定ごみ袋
資源用

月2回収
くわしくは
6 ページ

町内回収資源

月1回実施
くわしくは
7.8 ページ

粗大ごみ

戸別収集
(有料・要予約)
くわしくは
9 ページ

ごみの持ち込み

可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ

有料

くわしくは
13.14 ページ

資源の拠点回収

空き缶・金属類
町内回収資源
ペットボトル
使用済み食用油 (植物性に限る)

くわしくは
15 ページ

小型家電の拠点回収

小型家電9品目

携帯電話
デジタルカメラ
ビデオカメラ
電子辞書
電卓
携帯音楽プレーヤー
電子ゲーム機器
ポータブルカーナビ
ACアダプタ

くわしくは
16 ページ

市で処理できないもの

エアコン 冷蔵庫 洗濯機 衣類乾燥機	エアコン テレビ	冷蔵庫 洗濯機	衣類乾燥機 購入店へ くわしくは 11 ページ	パソコン パソコンメーカーへ くわしくは 10 ページ	危険物・処理困難なもの 販売店へ くわしくは 12 ページ	事業系ごみ 産業廃棄物は 愛知県で許可を受けた 産業廃棄物処理業者へ くわしくは 12 ページ
---------------------------------------	-----------------	----------------	--	--	--	---

※指定ごみ袋は、スーパーマーケット・コンビニエンスストア・ホームセンター・その他小売店などでお買い求めくだ

さい。大45リットル・中30リットル・小10リットルの3サイズがあります。

可燃ごみ

週2回収集

収集日の朝8時30分までに決められた可燃ごみ集積場所にお出してください。

対象となるもの(主な品目)

台所ごみ



野菜くず・残飯
魚の骨



卵のから
貝がら



食用油

※食用油は紙、布などに
しみ込ませるか、
凝固剤で固めて。



長ぐつ



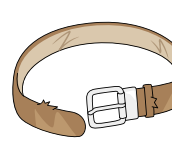
くつ・サンダル



ゴム手袋



かばん



ベルト

※容易に取り外せる金具は「不燃ごみ」へ。

●ビニール製の長ぐつ、くつ・サンダル、かばんなどは「不燃ごみ」へ。

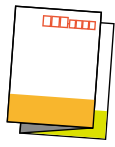


生ごみの水切りにご協力を！

ごみに含まれる水分の量が多いと、
ごみの収集や焼却に時間がかかります。
生ごみはしっかり水切りしましょう。



資源にならない紙や布類



圧着はがき



ラップ・
トイレット
ペーパーの芯

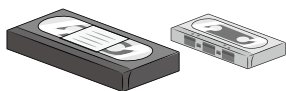


紙おむつ

※汚物は取り除く。

- ペットのトイレ用砂・シート(汚物は取り除く。)
- アルミコーティング加工された紙類
- ボロ切れ
- シュレッダー紙ごみ(水で湿らせる。)

その他



ビデオテープ・カセットテープ
※プラスチック製のケースは
「不燃ごみ」へ。

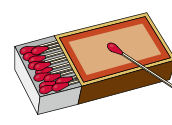


マヨネーズ・
歯磨き粉のチューブ

※汚れが落ちないプラスチック
製容器包装は「可燃ごみ」へ。

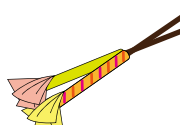


レトルト
パック



マッチ

※マッチ・花火は水で湿らせて。



花火



出し方と注意点

- 「可燃ごみ用」の指定ごみ袋に入れて、口をしぼって出してください。
- 出すのは1世帯3袋までにしてください。
- 指定ごみ袋に入らない一辺が60cm以上のもの、または6kg以上のものは「粗大ごみ」です。

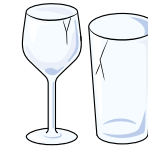
不燃ごみ

月2回収集

収集日の朝8時30分までに決められた不燃ごみ集積場所にお出してください。

対象となるもの(主な品目)

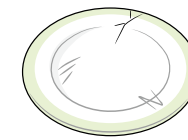
ガラス・陶磁器類



ガラス製品



茶碗



皿



耐熱ガラス製品



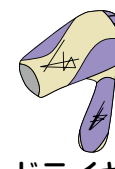
電球



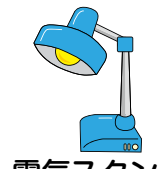
割れたガラスビン
割れた蛍光管

- 割れたガラス・陶器類は丈夫な紙などに包み、
中身を表示してください。
- 割れていないガラスビン・蛍光管は「町内回収資源」へ。

家電・小型機器類



ドライヤー



電気スタンド

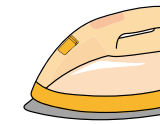


炊飯器

※金属製の釜は
「空き缶・金属類」へ。



トースター



アイロン



時計

- 乾電池は必ず外して「町内回収資源」へ。

その他

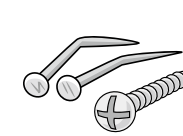


クッション
ぬいぐるみ
(中身がスポンジ・
ビーズのもの)



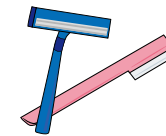
ライター

※ガスを使い切る

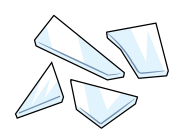


くぎ・ビス

※丈夫な紙に包み中身を表示する



カミソリや刃物



割れた鏡

- 在宅医療用の注射針は、病院等へ返却してください。

出し方と注意点

- 「不燃ごみ用」の指定ごみ袋に入れて、口をしぼって出してください。
- 出すのは1世帯3袋までにしてください。
- 指定ごみ袋に入らない一辺が60cm以上のもの、または6kg以上のものは「粗大ごみ」です。



収集資源 プラスチック製容器包装

週1回収集

収集日の朝8時30分までに、決められた可燃ごみ集積場所にお出してください。

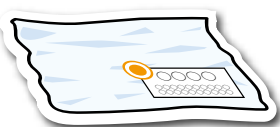
対象となるもの(主な品目)

カップ・トレイ・パック類



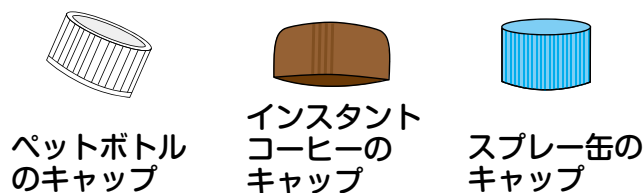
「プラスチック製容器包装」とは、商品の容器・包装であり、その商品が消費されたり、その商品と分離された場合に不要になるもので、ペットボトル以外のプラスチックのことです。
♻️のマークが付いていたら「プラスチック製容器包装」です。(マークが付いていない場合もあります。)

袋・ラップ類

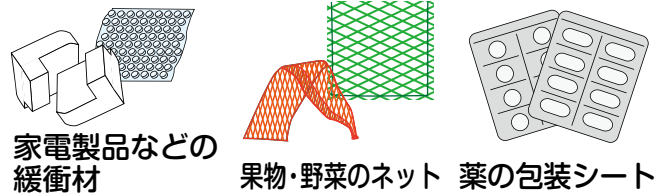


惣菜などのラップに貼ってあるシール(ラベル)は、はがす必要はありません。

キャップ類



その他



出し方と注意点

- 「資源用」の指定ごみ袋に入れて、口をしぼって出してください。
- 出すのは1世帯3袋までにしてください。
- 中身は使い切ってください。
- 軽く水で洗ってください。汚れが落ちない時は「可燃ごみ」へ出してください。
- ライターや刃物は「不燃ごみ」です。絶対に混ぜないでください。
- リサイクルしづらくなるので、袋を2重にするのはやめてください。



収集資源 空き缶・金属類

月2回収集

収集日の朝8時30分までに、決められた不燃ごみ集積場所にお出してください。

対象となるもの(主な品目)

空き缶



金属類



※つまみや取っ手は外さず出せます。



〈空き缶・金属類〉として出せないもの(例)



包丁やカミソリの刃などは、危険ですので丈夫な紙に包み、中身を表示して「不燃ごみ」へ出してください。



出し方と注意点

- 「資源用」の指定ごみ袋に入れて、口をしぼって出してください。
- 出すのは1世帯3袋までにしてください。
- 中身は使い切ってください。
- 飲料用・食品用の缶は軽く水で洗ってください。
- カセットボンベ・スプレー缶は、中身を使い切ってから必ず穴を開けて出してください。
- 指定ごみ袋に入らない一辺が60cm以上のもの、または6kg以上のものは「粗大ごみ」です。



収集資源 ペットボトル

月2回収集

収集日の朝8時30分までに、決められた不燃ごみ集積場所にお出してください。

対象となるもの



飲料用・しょうゆ・酒類等のペットボトル



ペットボトルには、ラベル部分やボトルの底にこのマークがついています。

出し方と注意点

- 「資源用」の指定ごみ袋に入れて、口をしぼって出してください。
- 出すのは1世帯3袋までにしてください。



ペットボトルはキャップを取って



水で中を軽く洗って



できるだけつぶしてね

※ラベルは付いたままでも出せます。
※キャップは「プラスチック製容器包装」へ。



町内回収資源

月1回実施

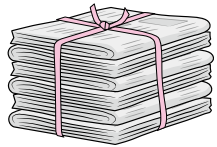
回収日の朝、7時30分から9時までに町内会などで実施している回収場所にお出ください。

回収日に出せなかった資源は、市内4ヶ所の拠点回収に持ち込むことができます(詳細はP.15へ)。

紙類

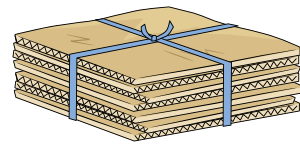
それぞれ種類別に分けて、ひもでしっかりと十文字にしばって出してください。

新聞紙・折込チラシ

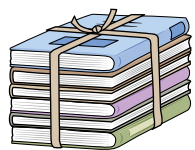


新聞紙と折込チラシは分ける必要はありません。

ダンボール



雑誌類



本・情報誌・カタログも含まれます。

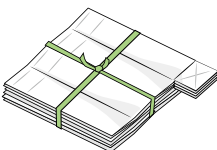
雑がみ



紙袋に入れるか、大きな紙に包み、ひもでしばって出してください。

※雑がみ・・・
名刺サイズ以上の大きさの紙

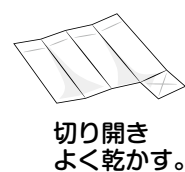
紙パック



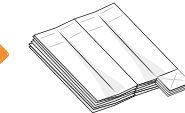
牛乳やジュース類で、内側が白いものが対象です。内側が銀色のものは「可燃ごみ」へ。



水洗いする。



切り開きよく乾かす。



1,000mlは30枚に、500mlは45枚に束ねる。少量でも出せます。

出し方と注意点

- 感熱紙(レシートなど)、カーボン紙、ビニールコート紙、ワックス加工紙(紙コップなど)、油紙、写真、防水加工紙などはリサイクルができないため「可燃ごみ」へ出してください。
- 匂いが付着している紙(洗剤の箱・線香の箱など)はリサイクルに適さないため「可燃ごみ」へ出してください。

布類

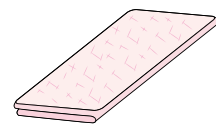
ひもで十文字にしばるか、袋に入れて出してください。



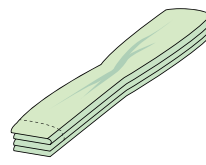
古着



毛布



シーツ



カーテン

出し方と注意点

- 汚れたり破損していたり水に濡れた布類はリサイクルに適さないため、「可燃ごみ」に出してください。
- ふとん・座布団・ぬいぐるみ・じゅうたんは資源になりません。詳しくは巻末の「分別区分早見表」を参照してください。

ガラスビン

無色・黒色・茶色・その他に色分けして、指定のかごに入れてください。



無色

黒色

茶色

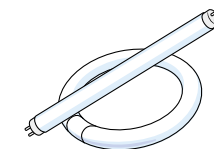
その他

出し方と注意点

- 中身を使い切り、軽く水で洗ってください。
- ふたは必ず取り外して、水洗いしてください。金属製は「空き缶・金属類」へ、プラスチック製は「プラスチック製容器包装」へ出してください。
- 割れたビンは、丈夫な紙で包み、中身を表示して「不燃ごみ」へ出してください。
- くり返し利用できるビン(リターナブルビン)は、お店に引き取ってもらってください。

その他

指定のかごに入れてください。



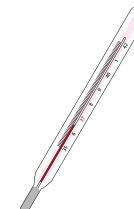
蛍光管
電球型蛍光管



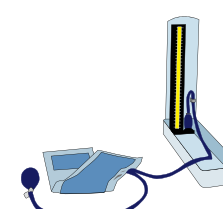
鏡



乾電池・ボタン電池
(アルカリ電池・マンガン電池・
リチウム電池など)



体温計
(水銀式)



血圧計
(水銀式)



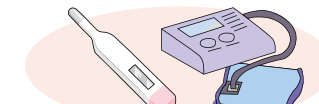
「その他」として出せないもの(例)

「不燃ごみ」へ



電球・点灯管
LED電球

「不燃ごみ」へ

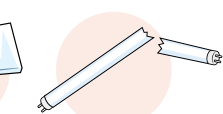


電子体温計・電子血圧計

丈夫な紙に包み、中身を表示して「不燃ごみ」へ



割れた鏡



割れた蛍光管・
割れた体温計(水銀式)

「粗大ごみ」へ



大きな鏡
(縦横いずれかが60cm以上のもの、
大きさに関係なく6kg以上のもの)

出し方と注意点

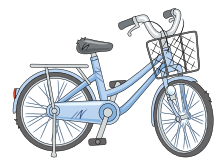
- 長い蛍光管は割れるととても危険ですので、購入した際のケースに入れて出してください。
- 充電式電池(ニカド電池・ニッケル水素電池・リチウムイオン電池など)は、販売店へ返却してください。
- バッテリーは、市では収集・処理できません。販売店に相談してください。

粗大ごみ

粗大ごみは、有料戸別収集を利用するほか、ご自身で直接環境センターに持ち込むこともできます(有料)。ごみの持ち込みについてはP.13・14を参照してください。

対象となるもの

指定ごみ袋に入らない、縦・横・高さのいずれかが60cm以上のもの、大きさに関係なく6kg以上のもの



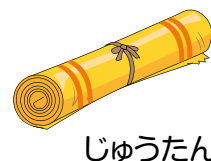
自転車



家具



ふとん(2枚で1点)



じゅうたん

※大人2人で運べる大きさ・重さのものに限ります。

※エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機およびパソコンは「粗大ごみ」ではありません(P.10・11参照)。

戸別収集のご利用方法 有料:1点 800円 1回の申し込みにつき、5点まで受付します。

1 「粗大ごみ受付センター」へ電話で回収の申し込みをしてください。

粗大ごみ受付センター

0120-138534

受付時間/9:00~17:00
(土日・祝日・振替休日・年末年始除く)

※IP電話はつながりません。

※申し込みの時期は、収集日の1か月(30日)前から1週間前までです(ただし、収集日を除く)。
(例)4月2日に申し込みの場合、最短の収集日は4月9日になります。

2 「粗大ごみ処理手数料納付券」を市役所・出張所・スーパー・コンビニ(一部店舗を除く)などで購入してください。



※納付券の払い戻しはできません。また、破損および紛失されても再発行できません。

3 「納付券」に受付番号(または氏名)を記入し、粗大ごみに貼付し、当日の朝8時30分までに指定場所へ出してください。集合住宅の場合は、一階の入口付近に出してください。

※収集に立ち会う必要はありません。※住居内に取りに伺うことはしません。

収集日について 「粗大ごみ」は地区ごとに収集日が決まっています。ご了承ください。

地区別粗大ごみ有料戸別収集日(週1回収集)

収集曜日	月	火	水	木	金
連区	宮西・貴船 大志・向山 富士 今伊勢町	西成 丹陽町 千秋町	葉栗 浅井町 北方町 木曾川町	神山 大和町 萩原町	奥町・起 小信中島 三条・大徳 朝日・開明

※土日・祝日・振替休日・年末年始は、粗大ごみ収集はお休みします。

出し方と注意点

ガレキ・瓦・コンクリート製品等の破砕処理できないものは、最高100kgまで処理不適物として有料で戸別収集しますので、環境センター(☎45-7004)へお申し込みください。手数料は、50kgにつき800円です。なお、施工業者が取り外したものは産業廃棄物となり、市では収集・処理できません。

パソコン

市では収集・処理を行いません！
分解しても市では受け付けません。

ご家庭で不要になったパソコンは、メーカーが回収し、再資源化します。分解しないでください。

対象となるもの



デスクトップ
パソコン(本体)



ノートブックパソコン



CRTディスプレイ



CRTディスプレイ
一体型パソコン



液晶ディスプレイ



液晶ディスプレイ
一体型パソコン

回収の申し込み先

メーカー製



各メーカー
の受付窓口

受付窓口は各メーカーのホームページや製品の取扱説明書などを参照してください。
下記のパソコン3R推進協会でも受付窓口の案内をしています。



PCリサイクルマークの付いたパソコンは、新たな料金負担なしでメーカーが回収・再資源化します。
マークの付いていないパソコンは回収再資源化料金が必要です。

回収・再資源化のしくみ



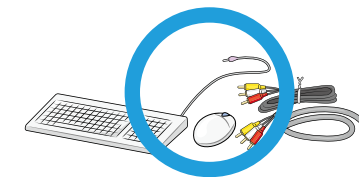
自作パソコン

倒産メーカー製
事業撤退メーカー製

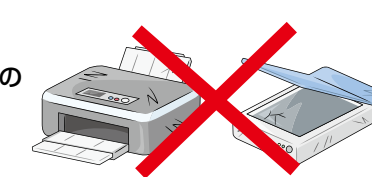


PC3R

一般社団法人 パソコン3R推進協会
<http://www.pc3r.jp/>
☎ 03-5282-7685



●キーボード、マウス、ケーブル、スピーカーなどの購入時の標準添付品も一緒に回収します。



●プリンタ、スキャナー、取扱説明書/マニュアル、CD-ROMなどは回収の対象外です。

エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫 洗濯機・衣類乾燥機

(法改正による変更あり)

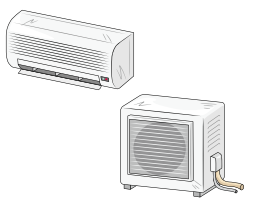
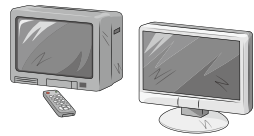
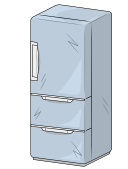
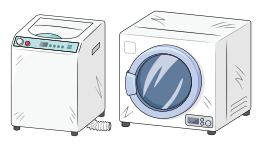
分解しても
家電リサイクル法
の対象となります。

「家電リサイクル法」により、対象となる家電はメーカーが再資源化します。分解しないでください。

有料：リサイクル料金および運搬料金が必要となります。

対象となる家電とリサイクル料金

(平成26年9月1日現在)

品 目	エアコン	液晶テレビ プラズマテレビ ブラウン管式テレビ	冷蔵庫・冷凍庫・保冷庫 冷温庫・ワインセラー	洗濯機 衣類乾燥機
※今後追加されることがあります。				
家電リサイクル料金 (税別)	1,500円～	15型・15V型以下 1,700円～ 16型・16V型以上 2,700円～	170リットル以下 3,600円～ 171リットル以上 4,600円～	2,400円～

- 消費税が別途必要となります。
 - 家電リサイクル料金はメーカーによって異なります。また、今後変更されることがあります。
- 最新情報は、家電リサイクル券センター(☎0120-319640 <http://www.rkc.aeha.or.jp/>)に確認してください。

処理方法 製品を購入した店または購入する店に、引き取りを依頼してください。

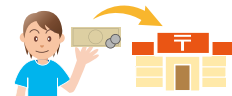
こんな時は

上記の店での引き取りが困難な場合は、下記3つのうちのいずれかの方法で処理してください。

方法1

メーカー指定
引き取り場所に
直接持ち込む

リサイクル料金を郵便局・ゆうちょ銀行で支払う
(下記指定引き取り場所での支払いも可能です)



指定引き取り場所にご自身で
持ち込む



指定引き取り場所 昭栄金属(株) 丹陽町五日市場字天上126
☎76-3211 FAX76-3213
受付:月～土曜日 8:00～12:00、13:00～17:00

方法2

環境センターに
直接持ち込む
予約不要

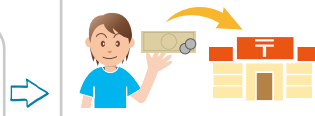
リサイクル料金を郵便局・ゆうちょ銀行で支払う

環境センター持ち込み時に
運搬料金1,600円/点(注1)
を支払う(粗大ごみ処理手数料
納付券2枚)

方法3

環境センターに
収集を依頼する
要予約

電話で予約をする
予約受付：環境センター
(☎45-7004)



収集時に、収集運搬料金
2,400円/点(注2)を支払う
(粗大ごみ処理手数料納付券3枚)

※リサイクル料金を郵便局・ゆうちょ銀行で支払う場合、振込手数料が別途必要となります。

注1. 環境センターからメーカー指定引き取り場所までの運搬料金

注2. 自宅から環境センターまでの収集料金800円/点と環境センターからメーカー指定引き取り場所までの運搬料金1,600円/点の合計

危険物・処理困難物

市では収集・処理できません。
販売店等に引き取りを依頼し
てください。

対象となるもの(主な品目)

爆発・火災の原因となるもの、人体に有害なもの、処理の困難なもの



オートバイ・
原動機付自転車

＜バイクの処分＞

バイクメーカー等が実施している
「二輪車リサイクルシステム」で
処分してください(無料)。
詳しくは、販売店にご相談いただくか、
二輪車リサイクルコールセンター
にお問い合わせください。
<http://www.jarc.or.jp/motorcycle/>
☎03-3598-8075(平成26年12月まで)
☎050-3000-0727(平成27年1月から)



消火器

＜消火器の処分＞

販売店に引き取りを依頼するか、お近くの
引き取り窓口へお問い合わせください。

引き取り窓口の探し方

消火器リサイクル推進センターのホームページ
<https://www.ferpc.jp/accept/>
で引き取り窓口を検索できます。
☎03-5829-6773

事業系ごみ

- 事業所・商店から出る事業活動に伴うごみは、その種類によって「産業廃棄物」と「事業系一般廃棄物」に分かれます。
- 一宮市で取り扱えるのは「事業系一般廃棄物」です。

事業系 一般廃棄物とは

店舗・事務所などから排出されるごみで、産業廃棄物以外のものです。
→『資源にならない紙くず』『木くず』『動植物性残さ(生ごみ)』などのものです。
※業種によっては産業廃棄物になる場合があります。

処理責任

事業活動に伴って出たごみは、町内の集積場所(市の収集)には出せません。
事業者は事業に伴って出た廃棄物の処理について、適正処理の義務があります。
『事業者は、その事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければなりません。(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第3条・事業者の責務)』

処理方法

- ①一般廃棄物収集運搬業許可業者に委託する(市のホームページで確認していただくか、環境センターへお問い合わせください)。
- ②事業者自身が環境センターへ直接搬入する(P.13参照)。
- ③自家処理(電動生ごみ処理機で処理等)する。ただし、野焼きは法律で禁止されています。

産業廃棄物 について

産業廃棄物については、市で処理できません。愛知県で許可を受けた産業廃棄物処理業者に依頼してください。処理業者は、下記協会にお問い合わせください。

(一社)愛知県産業廃棄物協会
☎052-332-0346 <http://www.aisankyoku.com/>

環境センターへのごみの持ち込み（有料）

可燃
ごみ

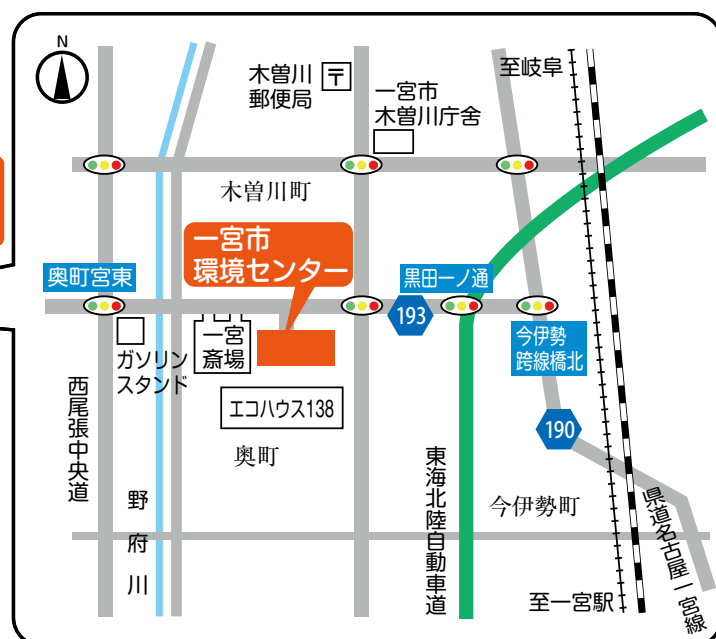
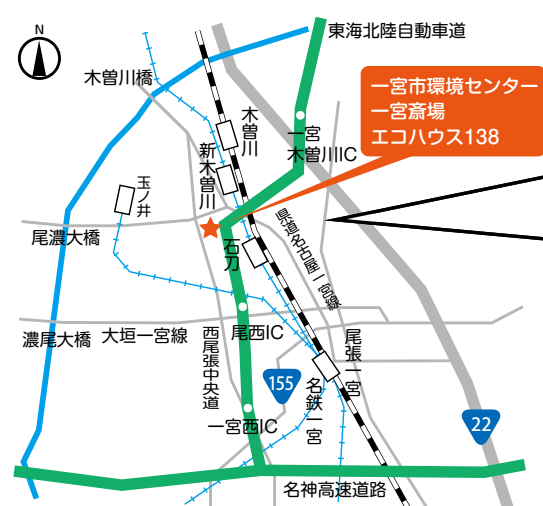
不燃
ごみ

粗大
ごみ

- 一宮市内のご家庭から出る「粗大ごみ」や引越しなどの一時多量ごみ（「可燃ごみ」・「不燃ごみ」でごみ袋が1世帯3袋を超える量）は、**ご自身で環境センターに持ち込むことができます（有料）。**

- ごみは「可燃ごみ」・「不燃ごみ」・「粗大ごみ」に必ず分別してください。分別されていない場合は、お受けできないことがあります。分別の際、袋を使用される場合は、指定ごみ袋を使用する必要はありませんが、中身が確認できる透明または半透明の袋に入れてください。

一宮市環境センター所在地 （奥町字六丁山52 ☎45-7004）



受付時間

月～金曜日、(8:45～12:00、13:00～16:30)
休場日：土・日曜日、5/3～5/5、12/29～1/3

ごみ処理手数料

計量表示10kgごとに200円

お持ちいただくもの

- 運転免許証・保険証等
（ご自身が一宮市にお住まいであることが分かるものをお持ちください。）
- 現金（ごみ処理手数料）



※産業廃棄物は持ち込みできません。

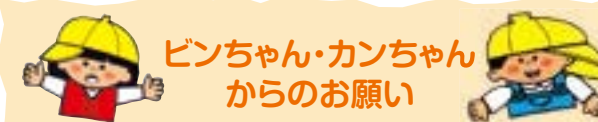
計量の流れ

- 1 受付棟で、ごみを積んだ車ごと重さを量ります。
- 2 「可燃ごみ」・「不燃ごみ」・「粗大ごみ」をそれぞれ指定の場所で、持ち込んだ方ご自身で降ろしてください。
- 3 精算所で、再度、車の重さを量ります。受付棟で計量した重さとの差が算出されますので、その重さをもとにごみ処理手数料（計量表示10kgごとに200円）をお支払いください。

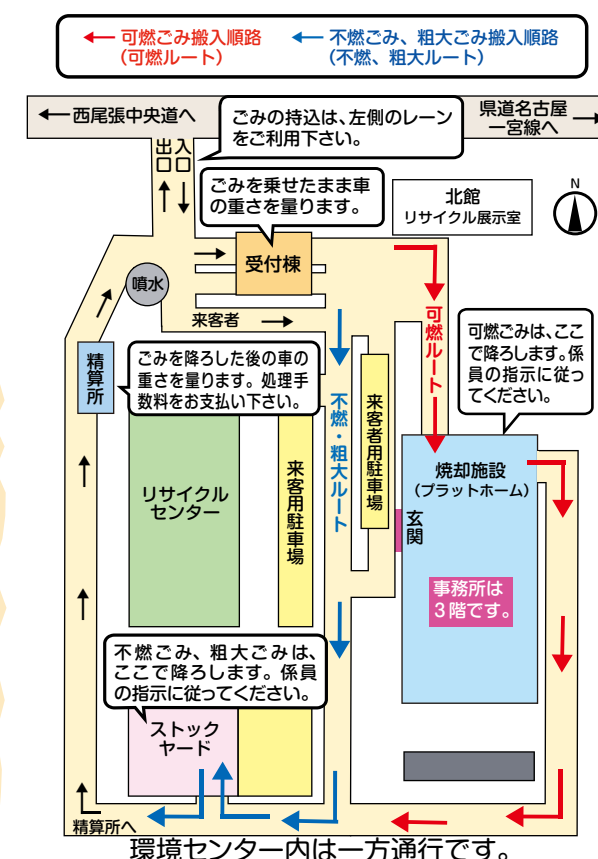
ごみを降ろす場所

- 環境センター内では係員の指示に従ってください。
- 右図のように、「可燃ごみ」は焼却施設、「不燃ごみ」・「粗大ごみ」はストックヤードに車から降ろしてください。

「可燃ごみ」・「不燃ごみ」・「粗大ごみ」を一度に持ち込む場合は、「可燃ごみ」から降ろせるように車に積み込んでください。



- ストーブなどの灯油は空にしておいてね。
- 時計やおもちゃに入っている乾電池は取り外しておいてね。
- 照明器具の蛍光管は取り外しておいてね。
- 家具などについているガラスや鏡などはできるだけ取り外しておいてね。



出し方と注意点

- 自ら行う家庭における工作物の修繕に伴って生じた廃材等の持ち込みについては現地確認をさせていただきますので、事前に環境センター（☎45-7004）へご連絡ください。廃材等は日曜大工程度のものに限り、ただし、持ち込み量や回数に制限があります。
- 庭木の剪定により発生した枝木等は長さ2m以内、太さ15cm以内に切ってから持ち込んでください。
- 資源の持ち込みについては、P.15を参照してください。